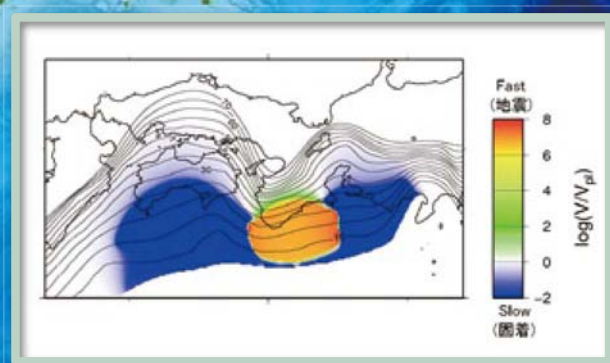
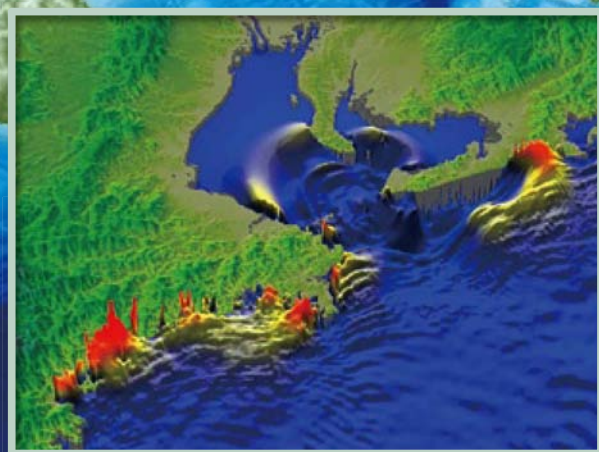
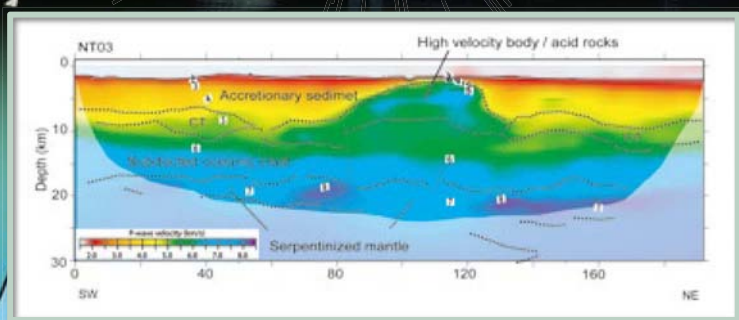


文部科学省委託研究「東海・東南海・南海地震の連動性評価研究」中間報告会

# ～次の地震はどうなるのか、 最新の研究と防災への活用～



日時：平成22年9月16日(木) 12時00分～18時00分

場所：中電ホール(名古屋市東区東新町1番地 TEL:052-951-6908)

**入場無料**

主催：文部科学省、海洋研究開発機構、東京大学大学院情報学環  
後援：愛知県、名古屋大学

お問い合わせ先：独立行政法人 海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクト

電話番号：046-867-9314 e-mail：donet\_info@jamstec.go.jp

# 次の地震はどうなるのか、最新の研究と防災への活用

12:00 ~ 12:45	ポスターセッション、展示
13:00 ~ 13:10	開会挨拶 文部科学省、愛知県
13:10 ~ 13:20	<b>プロジェクト概要説明</b> 「東海・東南海・南海地震への備えー現状と課題ー」 海洋研究開発機構 金田 義行
13:20 ~ 14:35	<b>第1部前半</b> 「南海トラフ巨大地震震源域の新知見ー何が明らかになり、今後何を明らかにするのか?ー」 (パネルディスカッション) ●パネリスト：古村 孝志(東京大学：進行)、小平 秀一(海洋研究開発機構)、岡村 眞(高知大学)、 篠原 雅尚(東京大学)、汐見 勝彦(防災科学技術研究所)
14:35 ~ 14:45	(休憩)
14:45 ~ 15:55	<b>第1部後半</b> 「20年後に向けた予測精度向上のロードマップー予測研究の現状と展望ー」 (パネルディスカッション) ●パネリスト：平原 和朗(京都大学：進行)、鷺谷 威(名古屋大学)、堀 高峰(海洋研究開発機構)、 加藤 尚之(東京大学)、鳥海 光弘(東京大学)
15:55 ~ 16:10	(休憩)
	<b>第2部</b> 「今後の防災課題ー研究成果の防災施策への活用(備えの点検)ー」
16:10 ~ 16:20	<b>防災分野プロジェクト概要説明</b> 東京大学 古村 孝志
16:20 ~ 17:50	(パネルディスカッション) ●パネリスト：福和 伸夫(名古屋大学：進行)、牧 紀男(京都大学)、金田 義行(海洋研究開発機構)、 越智 繁雄(内閣府)、中野 秀秋(愛知県防災局)、服部 邦男(中部電力)、 中川 和之(時事通信)
17:50 ~ 18:00	閉会挨拶 海洋研究開発機構

## 会場：中電ホール

名古屋市東区東新町1番地

- 地下鉄東山線「栄駅」  
5番出口から東へ徒歩約5分
- 地下鉄桜通線「高岳駅」  
4番出口から南へ徒歩約8分

